



札幌市医療的ケア児等 支援者養成研修



医療の進歩に伴って、日常的に医療を必要としながら在宅で生活をする子どもたち（医療的ケア児等）は札幌市内でも増えつつあります。そうした皆さんの地域生活には、医療のみならず福祉、保育、療育、教育、就労、社会参加等の重層的・継続的な支援が必要とされます。2021年度には、それらの重要性を指摘する医療的ケア児支援法も成立しました。そこで今年度も札幌市では当事者および家族そして関連分野の専門職としての視点から、支援の在り方を学ぶ研修会を開催します。

◆ オンライン講座

開講期間中にYouTubeに限定公開する講義ビデオを視聴していただきます。各講義の詳細は裏面をご参照ください。全講義の視聴を修了し、下記オンライン情報交換セッションにご参加いただいた方に「修了証」を発行いたします（各講義視聴修了要件として小テストに回答いただきます）。

◆ オンライン情報交換会 参加任意/ 修了証要件

受講生の皆さん同士がzoomで集い、テーマをもとにディスカッションなどを行いながらネットワークづくりに活用していただきます。

- ① 1月17日（金） 18:00～19:30
- ② 2月12日（水） 18:00～19:30
- ③ 2月20日（木） 18:00～19:30

※ 参加を希望される方は上記いずれか都合のよい日程を申し込み時にご選択ください。

◆ 施設見学/演習 （参加任意）

医療的ケア児の支援を実施する施設の見学と人工呼吸器等の医療機器を用いた基礎的な演習を実施いたします。

★ 見学先：医療法人稲生会
（手稲区前田4条14丁目3-10）

- ① 1月20日（月） 10:00～12:00
- ② 2月 4日（火） 10:00～12:00
- ③ 2月13日（木） 10:00～12:00

※参加を希望される方は上記いずれか都合のよい日程を申し込み時にご選択ください。

◆ 開講期間

12月25日（水）
～2月28日（金）

受付は
12/18（水）
まで

参加費
無料

お申込みは
こちら↓から



<https://forms.gle/CXh9xm3p6B47E5sf7>

◆ 参加方法

STEP1

上記QRコード、またはURLからお申し込みください。

STEP2

開講期間前に受講用URLをメールでご連絡します。その際に講義資料もデータでお送りします

STEP3

開講期間中に各講義の受講用URLにアクセスし、受講してください

STEP4

情報交換セッションはzoom（Web会議ツール）で開催します。あらかじめアプリをインストールしてください（後日、参加用URLをご参加の皆さんに配信します）

◆ 研修会概要

- ・ **目的**：医療的ケア児等の支援に関する専門研修を実施することで札幌市内の医療的ケア児等の現状についての理解を促すとともに、医療的知識を含め、適切な支援の方法を伝えることにより医療的ケア児等の支援が可能なる者を養成することを目的とします。
- ・ **対象**：札幌市内で医療的ケア児等に関わる支援業務を行っている(又は行うことを検討している)方々を対象とします。
- ・ **受講方法**：講義開催期間中(2024年12月25日～2025年2月28日)にYouTube限定公開 講義ビデオを視聴していただきます。
- ・ **小テストについて**：各講義テーマ視聴後にはGoogle Formsによる小テストを受けていただきます。
- ・ **情報交換セッションの参加方法**：zoom(Webオンライン会議システム)で開催します。開催日のいずれかご都合のよい日を選択してください。参加を希望される方には追って参加用URLをお送りします。必須ではありませんが、修了証の発行には情報交換セッションのご参加が必要となります。
- ・ **修了証について**：すべての講義の視聴を修了して所定の小テストに回答し、かつオンライン情報交換セッションにご参加いただいた方に「修了証」を発行いたします。

◆ 研修講義一覧

講義 NO.	講義名	時間 (分)	講義 NO.	講義名	時間 (分)
1	・ 国・道内の医ケア児等への支援体制整備の現状/課題 ・ 札幌市の医療体制の現状・課題	60	11	・ 想定される職種 ・ 法律上できること・できないこと	30
2	・ 子どもの育ちと定型発達 ・ よく出会う医療的ケア児等の発達の特徴 ・ 身体機能と構造/粗大、微細運動と感覚の関係性	60	12	呼吸ケアの考え方とポイント (在宅人工呼吸器と機械式排痰補助装置等)	30
3	医療的ケア児の状態像 (疾患の特徴、生理、救急時の対応)	60	13	・ 医療的ケア児等の栄養管理	30
4	・ 訪問看護の仕組み ・ 訪問看護による日常生活における医療的ケア	30	14	在宅医療における連携協働について	30
5	・ 口腔内を整える ・ 医療的ケアを必要とする方の口腔ケアの実際	30	15	各ライフステージにおける相談支援に必要な視点	30
6	医療的ケアを必要とする当事者の経験と思い	30	16	災害支援体制の基本的な考え方	15
7	医療的ケア児の家族の思いの理解	30	17	NICUからの在宅移行	30
8	・ 福祉の制度 ・ 医療的ケア児等の成長と発達を見通した支援体制整備の視点 ・ 虐待及びようたいきょう (児相)、権利擁護	60	18	地域参加 (社会参加) を支援する：保育所	30
			19	医療的ケア児の就学について	30
9	・ 医療的ケア児等の遊び・保育 ・ どんぐりの森における実践	30	20	小中学校における学校看護師の役割について	15
			21	成人期における支援	30
10	家族支援	30			
※詳細は下記研修会事務局のホームページをご確認ください。				合計講義時間数 (分)	720



研修会事務局 (医療法人稲生会/北海道医療的ケア児等支援センター)

・ 電話番号：050-5443-6064 (対応時間：平日午前9時から午後4時)

・ メールアドレス：mcc.hokkaido@gmail.com (24時間いつでも受信可能)

